

## イントラレーシック体験談

私は中学生の頃から20年以上の間、メガネとコンタクトレンズの生活を送ってきました。メガネの煩わしさやコンタクトレンズケアの面倒臭さ、またコンタクトレンズ装着時にある目の不快感などに悩まされてきました。そのため、以前から視力を回復できるレーシック手術には興味がありました。

手術を受けてみたいという気持ちはありましたが、私の周りにレーシック手術を受けたという人がおらず、手術に関する情報がないため不安な気持ちもあり、なかなか手術を受ける決心が付きませんでした。また、当院を知るまでは県内にレーシック手術を受けられる病院があることを知らなかったため、術後のケア等を考えると県外での手術は諦めるしかありませんでした。

しかし、昨年（平成23年）の夏頃にインターネットでレーシック手術について検索していた時、当院のホームページを見て初めて県内で手術可能な病院があることを知りました。また、過去に県外で手術を受けたという人から、手術前0.02だった視力が術後1.5まで回復し、現在も快適な生活を送っているという話を聞き、手術への関心が一気に高まりました。現状の不自由な生活から開放されることを考えると何としてでも手術を受けたいと思い、妻に相談したところ快く賛成してくれましたので、手術を受けることを決心しました。

手術までに2回適応検査があり、多少面倒な気持ちはありました。また説明の中で、術後に痛みを感じることもあると聞き、若干不安な気持ちもありました。

実際に手術を受けた感想ですが、手術自体は全く痛みもなく思った以上に短時間で終わったため、『こんなものなのか?』といった印象を受けました。

しかし、個人差はあると思いますが、私の場合は術後約1時間後から右目に強い痛みを感じたため、病院でもらった痛み止めの目薬と錠剤を服用しました。その後、徐々に痛みは和らぎましたが、手術当日はずっと痛みが続きました。翌朝、目が覚めた時にはその痛みがウソの様に消えていました。

術後は視界が霞んだ様な見え方をしますが、2～3日程度ではっきり見えるようになりました。また、術後2週間くらいは目にゴロツク様な違和感がありましたが、それも日にちが経つにつれて徐々になくなりました。

術後2ヶ月が経過した現在では何の問題もなく、快適な生活を送ることができています。レーシック手術を受けることを検討している人がいたら、是非お勧めしたいと思います。色々不安なこともありましたが、今では手術を受けて本当に良かったと思います。

豊田 修司